II 主な事業別の状況

1. 上水道事業

(1) 施設及び業務概要

決算調査の対象となったのは、27事業（上水道事業26事業、用水供給事業1事業）である。年間総配水量は前年度とほぼ同量の131,893.1千 m^3 であり、現在給水人口は対前年度比1.6%減の1,137,734人となっている。これを行政区域内人口に対する普及率でみると96.6%、計画給水人口に対する普及率でみると86.9%となっている。また、有収率は全体で84.6%となっており、規模別にみると、給水人口15万人以上の事業（3事業）が87.8%で最も高くなっている。

[第9表]

第9表 施設及び業務概要

(単位：人、%)

項 目	規 模 別					合 計
	15万人以上	5万人以上 15万人未満	3万人以上 5万人未満	1.5万人以上 3万人未満	1.5万人未満	
行政区域内人口 (A)	730,864	109,888	87,578	107,438	141,960	1,177,728
計 画 給 水 人 口 (B)	756,317	124,129	111,060	117,784	199,973	1,309,263
現 在 給 水 人 口 (C)	714,119	105,933	83,265	97,345	137,072	1,137,734
行政区域内人口に対する普及率(C) / (A)	97.7	96.4	95.1	90.6	96.6	96.6
計画給水人口に対する普及率 (C) / (B)	94.4	85.3	75.0	82.6	68.5	86.9
有 収 率	87.8	83.3	83.4	78.8	75.5	84.6

(注) 用水供給事業を除く。

(2) 収益的収支の状況

総収益対総費用比率は110.3%で前年度から1.0ポイント増となっており、収益費用別では総収益が0.4%減、総費用が1.2%減となっている。

単年度収支で、純損失を生じた事業は3事業であった（前年は2事業）。

累積欠損金は11億2,668万円で、前年度から73.8%増となっている。 [第10表]

第10表 収益的収支の状況

(単位：千円、%)

年 度 項 目		R 1 年 度	R 2 年 度	R 3 年 度	R 4 年 度	R 5 年 度	増 減 率 (R5/R4)
		総 収 益	33,046,629	32,634,657	32,693,079	32,927,382	32,809,398
うち 営 業 収 益 (A)	29,044,735	28,395,266	28,557,319	28,338,885	27,751,651	△ 2.1	
総 費 用	28,946,932	28,987,259	29,922,335	30,121,349	29,749,902	△ 1.2	
純 利 益	4,113,802	3,668,463	3,658,236	3,134,056	3,566,868	13.8	
純 損 失 (B)	14,105	21,065	887,492	328,023	507,372	54.7	
累 積 欠 損 金 (C)	93,184	0	887,492	648,216	1,126,680	73.8	
不 良 債 務 額 (D)	0	0	0	0	0	-	
赤字額 等の営業 収益に 対する 割合	(B) / (A)	0.0	0.1	3.1	1.2	1.8	
	(C) / (A)	0.3	0.0	3.1	2.3	4.1	
	(D) / (A)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
事 業 数 (E)	27	27	27	27	27	0.0	
純 損 失 を 生 じ た 事 業 数 (F)	1	1	2	2	3	50.0	
累 積 欠 損 金 を 有 す る 事 業 数 (G)	1	0	2	1	2	100.0	
不 良 債 務 を 有 す る 事 業 数 (H)	0	0	0	0	0	-	
純 損 失 を 生 じ た 事 業 数 の 割 合 (F) / (E)	3.7	3.7	7.4	7.4	11.1		
累 積 欠 損 金 を 有 す る 事 業 数 の 割 合 (G) / (E)	3.7	0.0	7.4	3.7	7.4		
不 良 債 務 を 有 す る 事 業 数 の 割 合 (H) / (E)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
総 収 益 対 総 費 用 比 率	114.2	112.6	109.3	109.3	110.3		

(注) うち営業収益 (A) は受託工事収益を除く。

(3) 資本的収支の状況

資本的収入（外部資金）は98億1,104万8千円で、前年度89億3,797万7千円より9.8%増、資本的支出は228億2,573万7千円で、前年度217億4,956万7千円より4.9%増となっている。〔第11表〕

第11表 資本的収支の状況

(単位：千円、%)

項目	区分 年度	金額		増減率 (R5 / R4)	
		R 4 年 度	R 5 年 度		
資本的支出	建設改良費	13,951,233	15,256,807	9.4	
	企業債償還金	7,595,548	7,354,699	△ 3.2	
	その他	202,786	214,231	5.6	
	計	21,749,567	22,825,737	4.9	
財源内訳	内部資金	12,811,590	13,014,689	1.6	
	外部資金	8,937,977	9,811,048	9.8	
	うち	企業債	6,039,000	6,739,100	11.6
		他会計出資金	488,846	513,852	5.1
		他会計負担金	72,521	70,601	△ 2.6
		他会計借入金	0	0	-
		他会計補助金	411,097	336,966	△ 18.0
	調整項目	0	0	-	
	財源不足額	0	0	-	
	計	21,749,567	22,825,737	4.9	

(4) 資金繰りの状況

流動比率（流動資産／流動負債）は319.3%と前年度（331.8%）より12.5ポイント減となっている。〔第12表〕

第12表 資金繰りの状況

(単位：千円、%)

年度	項目	流動比率	一時借入金の状況	
			一時借入金	営業収益に対する割合
令和元年度		315.9	0	0.0
令和2年度		311.2	0	0.0
令和3年度		298.9	50,000	0.2
令和4年度		331.8	30,000	0.1
令和5年度		319.3	70,000	0.3

2. 交通事業

(1) 施設及び業務概要

交通事業は、青森市及び八戸市においてバス事業が行われている。一般乗合分の在籍車両は250両で、前年度から5両減となっている。輸送人員は年間11,477千人となっており、一日当たりで見ると31,358人で、前年度に比べ1,048人増となっている。〔第13表〕

第13表 経営規模

区 分		年 度	R 1 年 度	R 2 年 度	R 3 年 度	R 4 年 度	R 5 年 度
施 設	営 業 路 線 (km)	396.1	393.0	395.2	395.6	396.5	
	運 転 系 統 路 線 (本)	254	252	252	253	253	
	在 籍 車 両 (両)	259	259	255	255	250	
	平 均 車 齢 (年)	10.4	9.4	9.3	9.7	9.7	
業 務	年 間 走 行 キ ロ (千 km)	7,084	6,936	6,912	6,708	6,720	
	一 日 走 行 キ ロ (千 km)	19	19	19	18	18	
	年 間 輸 送 人 員 (千 人)	13,598	11,099	11,026	11,063	11,477	
	一 日 輸 送 人 員 (人)	37,153	30,409	30,209	30,310	31,358	
	年 間 運 送 収 益 (千 円)	2,764,539	2,433,930	2,489,302	2,499,883	2,504,954	
	一 日 運 送 収 益 (千 円)	7,553	6,668	6,820	6,849	6,844	

(注) 一般乗合分のみを記載した。

(2) 収益的収支の状況

総収益対総費用比率は、91.1%で前年度（94.0%）に比べ2.9ポイント低くなっている。

不良債務額を有する事業数については、前年度から増減はなく、不良債務額は前年度よりも減少した。[第14表]

第14表 収益的収支の状況

(単位：千円、%)

年 度		年 度					増 減 率 (R5/R4)
		R 1 年 度	R 2 年 度	R 3 年 度	R 4 年 度	R 5 年 度	
項 目							
	総 収 益		3,724,856	3,482,425	3,514,894	3,857,632	3,654,474
う ち 営 業 収 益 (A)		2,817,918	2,488,575	2,541,896	2,554,412	2,564,914	0.4
総 費 用		3,976,801	3,967,780	4,051,370	4,104,630	4,009,951	△ 2.3
純 利 益		0	0	0	0	0	-
純 損 失 (B)		251,945	485,355	536,476	246,998	355,477	43.9
累 積 欠 損 金 (C)		2,233,123	2,682,400	3,218,876	3,465,874	3,821,351	10.3
不 良 債 務 額 (D)		174,658	152,755	143,142	128,742	115,355	△ 10.4
赤字額 等の営業 収益に 対する 割合	(B) / (A)	8.9	19.5	21.1	9.7	13.9	
	(C) / (A)	79.2	107.8	126.6	135.7	149.0	
	(D) / (A)	6.2	6.1	5.6	5.0	4.5	
事 業 数 (E)		2	2	2	2	2	0.0
純 損 失 を 生 じ た 事 業 数 (F)		2	2	2	2	2	0.0
累 積 欠 損 金 を 有 す る 事 業 数 (G)		1	2	2	2	2	0.0
不 良 債 務 を 有 す る 事 業 数 (H)		1	1	1	1	1	0.0
純 損 失 を 生 じ た 事 業 数 の 割 合 (F) / (E)		100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	
累 積 欠 損 金 を 有 す る 事 業 数 の 割 合 (G) / (E)		50.0	100.0	100.0	100.0	100.0	
不 良 債 務 を 有 す る 事 業 数 の 割 合 (H) / (E)		50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	
総 収 益 対 総 費 用 比 率		93.7	87.8	86.8	94.0	91.1	

(3) 資本的収支の状況

資本的収入（外部資金）は5億5,073万円で前年度4億9,059万6千円より6,013万4千円（12.3%）増加し、資本的支出については6億3,160万7千円と前年度5億7,930万2千円より5,230万5千円（9.0%）増となっている。〔第15表〕

第15表 資本的収支の状況

（単位：千円、%）

項目	区分 年度	金額		増減率 (R5/R4)	
		R 4 年 度	R 5 年 度		
資本的支出	建設改良費	192,852	278,315	44.3	
	企業債償還金	339,552	306,430	△ 9.8	
	その他	46,898	46,862	△ 0.1	
	計	579,302	631,607	9.0	
財源内訳	内部資金	88,706	80,877	△ 8.8	
	外部資金	490,596	550,730	12.3	
	うち	建設改良のための企業債	185,300	269,100	45.2
		他会計補助金	225,225	198,629	△ 11.8
		他会計借入金	0	0	-
	財源不足額	0	0	-	
	計	579,302	631,607	9.0	

(4) 資金繰りの状況

平成27年度から一時借入金はない。

また、流動比率（流動資産／流動負債）は74.1%で、前年度75.4%より1.3ポイント低くなっている。〔第16表〕

第16表 資金繰りの状況

（単位：千円、%）

年度	項目 流動比率	一時借入金の状況	
		一時借入金	営業収益に対する割合
令和元年度	85.6	0	0.0
令和2年度	76.1	0	0.0
令和3年度	71.2	0	0.0
令和4年度	75.4	0	0.0
令和5年度	74.1	0	0.0

3. 病院事業

(1) 施設及び業務概要

令和5年度の病院数は22病院であり、その経営主体別の内訳は市が経営する病院が6病院、町が経営する病院が8病院、一部事務組合等が経営する病院が8病院となっている。〔第17表〕

22病院全体での病床数は4,071床(一般病床3,537床、療養病床318床、結核病床0床、精神病床198床、感染症病床18床)であり、病床利用率は64.5%で前年度から0.1%減少している。

病床利用率を規模別に比較すると、500床以上の病院では80%以上となっているが、それ以外では70%未満となっている。

延べ患者数については、年間入院延べ患者数96万0千人、外来延べ患者数178万2千人、合計で274万2千人となっている。

〔第18・19表〕

※令和5年9月30日付廃止となった町立大鰐病院の数値を含む。以降全ての内容について同様。

第17表 施設及び概要

区分 病院規模	自治体病院数	経営主体		
		市	町	一部事務組合等
500床以上	1	1	0	0
300床以上500床未満	4	2	0	2
200床以上300床未満	2	2	0	0
100床以上200床未満	4	0	1	3
100床未満	11	1	7	3
計	22	6	8	8

第18表 患者数・病院数の推移

年度 項目	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
入院延患者数(千人)	1,154	1,042	1,030	961	960
外来延患者数(千人)	1,994	1,825	1,856	1,807	1,782
病床数(床)	4,380	4,344	4,324	4,074	4,071
病床利用率(%)	71.5	65.5	65.5	64.6	64.5
外来・入院比率(%)	172.8	175.1	180.2	188.0	185.6

第19表 病床の利用率

(単位: %)

年度 規模	500床以上	300床以上 500床未満	200床以上 300床未満	100床以上 200床未満	100床未満	計
令和元年度	85.7	72.8	59.0	68.3	73.0	71.5
令和2年度	77.1	64.9	54.0	66.5	68.0	65.5
令和3年度	79.7	65.2	47.2	66.2	71.4	65.5
令和4年度	82.1	60.9	63.8	56.9	64.8	64.6
令和5年度	82.3	62.2	61.3	53.3	64.8	64.5

(2) 収益的収支の状況

単年度収支では22施設中9施設で5億1,793万円の純利益を生じたが、13施設が合わせて32億3,751万2千円の純損失を生じ、累積欠損金は337億5,612万9千円で、前年度308億1,834万8千円から29億3,778万1千円(+9.5%)の増となっている。

不良債務額は19億3,370万8千円で、前年度8億7,467万7千円から10億5,903万1千円(+121.1%)の増となっている。

[第20表]

第20表 経営状況の推移

(単位：千円、%)

年 度		年 度					増 減 率 (R5/R4)
		R 1 年 度	R 2 年 度	R 3 年 度	R 4 年 度	R 5 年 度	
項 目							
総 収 益		95,346,576	100,144,561	101,799,312	101,094,021	97,911,534	△ 3.1
うち 医 業 収 益 (A)		79,570,579	76,403,876	78,937,834	77,944,119	79,746,165	2.3
総 費 用		95,594,609	97,911,323	97,923,890	98,965,740	100,631,116	1.7
純 利 益		1,700,850	2,745,233	4,180,130	2,749,469	517,930	△ 81.2
純 損 失 (B)		1,948,883	511,995	304,708	621,188	3,237,512	421.2
累 積 欠 損 金 (C)		52,306,763	50,860,100	44,974,944	30,818,348	33,756,129	9.5
不 良 債 務 額 (D)		4,174,525	2,471,399	1,247,056	874,677	1,933,708	121.1
赤字額 等の医 業収益 に対する割合	(B) / (A)	2.4	0.7	0.4	0.8	4.1	
	(C) / (A)	65.7	66.6	57.0	39.5	42.3	
	(D) / (A)	5.2	3.2	1.6	1.1	2.4	
施 設 数 (E)		23	23	23	22	22	0.0
純 損 失 を 生 じ た 施 設 数 (F)		13	11	7	10	13	30.0
累 積 欠 損 金 を 有 す る 施 設 数 (G)		16	16	16	16	17	6.3
不 良 債 務 を 有 す る 施 設 数 (H)		10	9	6	4	7	75.0
純 損 失 を 生 じ た 施 設 数 の 割 合 (F) / (E)		56.5	47.8	30.4	45.5	59.1	
累 積 欠 損 金 を 有 す る 施 設 数 の 割 合 (G) / (E)		69.6	69.6	69.6	72.7	77.3	
不 良 債 務 を 有 す る 施 設 数 の 割 合 (H) / (E)		43.5	39.1	26.1	18.2	31.8	
総 収 益 対 総 費 用 比 率		99.7	102.3	104.0	102.2	97.3	

(3) 資本的収支の状況

資本的収入（外部資金）は83億9,797万9千円（前年度98億317万5千円）で、対前年度比14.3%の減、資本的支出は122億9,387万4千円（前年度138億6,442万2千円）で、対前年度比11.3%の減となっている。財源内訳は、内部資金等補てん財源が前年度より8.9%の減、外部資金は企業債が29.2%の減、他会計出資金等の一般会計繰入金は7.2%の増となっている。

[第21表]

第21表 資本的収支の状況

(単位：千円、%)

項目	区分 年度	金額		増減率 (R5 / R4)	
		R 4 年 度	R 5 年 度		
資本的支出	建設改良費	6,517,592	4,782,503	△ 26.6	
	企業債償還金	7,247,792	7,416,012	2.3	
	その他	99,038	95,359	△ 3.7	
	計	13,864,422	12,293,874	△ 11.3	
財源内訳	内部資金	4,061,267	3,697,880	△ 8.9	
	外部資金	9,803,175	8,397,979	△ 14.3	
	うち	企業債	4,739,400	3,357,500	△ 29.2
		他会計出資金	1,036,812	552,756	△ 46.7
		他会計負担金	3,305,382	4,103,988	24.2
		他会計借入金	0	0	-
		他会計補助金	25,610	27,250	6.4
	調整項目	0	0	-	
	財源不足額	0	198,015	皆増	
	計	13,864,422	12,095,859	△ 12.8	

(4) 資金繰りの状況

流動比率（流動資産／流動負債）は149.5%と前年度（161.0%）より11.5ポイント低くなっている。[第22表]

第22表 資金繰りの状況

(単位：千円、%)

年度	項目	流動比率	一時借入金の状況	
			一時借入金	医業収益に対する割合
令和元年度		123.7	9,908,416	12.5
令和2年度		135.2	9,654,000	12.6
令和3年度		156.1	6,360,000	8.1
令和4年度		161.0	5,813,712	7.3
令和5年度		149.5	8,335,319	10.5